



棚田を舞台にした体験型観光のモニターツアー 「棚田インターナショナル」を実施します

県では、令和 7 年度を「にいがた棚田みらい元年」と位置づけ、「ガチ棚」や「フォトコンテスト」などの取組を通じて、棚田の保全・活用と地域の魅力発信を進めてきました。

令和 8 年度は、新たな展開として、新潟の農林水産資源を活かしたインバウンド誘客を図るため、棚田での農作業体験を核に、山・海の幸や地場産業を組み合わせた体験型観光の可能性を探るモニターツアー「棚田インターナショナル」を実施します。

※ モニターは、台湾、中国、インドネシア、ドイツといった多様な国・地域から選定しています。

1 日時および開催場所

令和 8 年 5 月 9 日（土）～10 日（日） 2 日間
 新潟県佐渡市（「歌見の棚田」ほか佐渡島内各地）

2 主催・協力

主催：新潟県、協力：佐渡市

3 主なプログラム（予定）

- | | |
|--------------|------------------------------------------------|
| 【世界遺産／歴史探訪】 | 佐渡金山の繁栄と棚田開発のつながりを学ぶ！ |
| 【棚田田植え体験】 | 棚田農家と一緒に！絶景・棚田での田植え体験 |
| 【日本酒体験／酒蔵文化】 | 棚田米から生まれる佐渡の SAKE をブレンド！
自分だけのオリジナル日本酒づくり体験 |
| 【漁業体験】 | 漁師と一緒に！朝の網引き漁体験 |
| 【収穫・スイーツ体験】 | 農園でのイチゴ摘み&パフェづくり体験 |
| 【絶景ランチ／交流】 | 海を望む棚田で味わう山海の幸！
「漁師×棚田農家」との交流ランチ |

※ 詳細は別紙 1 を参照ください。

4 取材について

取材を希望される場合は、5 月 7 日（木）正午までに、別紙 2 により メール 又は FAX にてご報告ください。

本件についてのお問合せ先
 農地部農村環境課（担当） 参事 堂馬
 （直通）025-280-5835 （内線）3171

別紙 1

【2026/5/9～10' 棚田インターナショナル 行程表】



Date	活動時間表	昼食
2026/5/9 (土)	<p>【ジェットフォイル】 7:55 新潟港 → 両津港 9:02</p> <p>→ 佐渡汽船両津港ターミナル発 → きらりうむ</p> <p>→ 佐渡金山 → 持田家 (昼食) → 尾畑酒造 学校蔵</p> <p>→ 斎藤農園 (いちご狩り) → 佐渡しいざき温泉 ホテルニュー桂 着</p>	古民家食堂 持田家
		夕食
		ホテルニュー桂
2026/5/10 (日)	<p>ホテルニュー桂 チェックアウト (7:20)</p> <p>→ ホテル発 → 弓ヶ浜水産 (株) 佐渡事務所 (水揚げ見学) → 浦川漁港 (漁業体験)</p> <p>→ 歌見の棚田 (棚田保全活動) → 昼食@棚田</p> <p>→ 棚田発 → 佐渡汽船両津港ターミナル着</p> <p>【ジェットフォイル】 14:35 両津 → 新潟 15:42</p>	昼食
		歌見の棚田
		夕食
		—

※現時点の案であり、今後、変更の可能性があります。



別紙 2

※5月7日（木）正午までにメール又はFAXでご連絡ください。

新潟県農地部農村環境課 行き

(FAX : 025-256-8425)

(E-mail : ngt070050@pref.niigata.lg.jp)

棚田インターナショナル（5月9日（土）～10（日）） 取材申込書

■取材申込概要について

担当職員の指示に従うとともに、地域のマナー遵守にご協力をお願いします。

社名	(ふりがな) お名前	取材日 及び 人数	ムービー カメラ台数	緊急連絡先 (携帯)

注) お名前欄には、代表者をご記入ください。

ご連絡先 TEL _____

FAX _____